

富山市環境未来都市計画

コンパクトシティ戦略による富山型都市経営の構築

～ソーシャルキャピタルあふれる持続可能な付加価値創造都市を目指して～

平成24年5月
富山市

環境未来都市構想 ～概要と基本コンセプト～



新成長戦略(平成22年6月閣議決定)に位置づけられた「21の国家戦略プロジェクト」の一つ

国が戦略的取組を行う「環境未来都市」を選定し、関連予算の集中や規制改革等の支援を講ずることにより、環境・超高齢化等の対応の面で、世界に類のない**成功事例を創出**するとともに、その成功事例を**国内外に普及展開**することを通じて、**新産業の創出**や**地域活性化**など、我が国全体の**持続可能な経済社会構造の実現**を目指すもの。

《基本コンセプト》

～環境・超高齢化等に向けた、人間中心の新たな価値を創造する都市～

- 1 「誰もが暮らしたいまち」「誰もが活力あるまち」を実現
- 2 人、金が集まり、自律的に発展できる持続可能な社会経済システムの構築
- 3 ソーシャルキャピタル(社会資本関係)の充実等により、社会的連帯感の回復
- 4 人々の生活の質の向上

選定～平成23年12月22日～



「コンパクトシティ戦略による富山型都市経営の構築」

～ ソーシャルキャピタルあふれる持続可能な付加価値創造都市を目指して ～

■ 選定理由

LRTなどの公共交通を核としてコンパクトシティを目指す戦略的な提案であり、地方都市の抱える課題の解決モデルになり得る

■ 評価視点

将来ビジョン ・魅力度 ・必然性 ・適切な課題、目標設定と価値創造性

取組内容 ・戦略性 ・事業性、熟度 ・本気度

体制 ・実効性 ・プロジェクトマネジメントの着実な実施 ・都市間連携、ネットワークの有効活用



《被災地域以外》

計30の都市・地域から応募

○北海道下川町 ○千葉県柏市、三井不動産(株)など ○神奈川県横浜市 ○富山県富山市

○福岡県北九州市

《被災地域》

○岩手県大船渡市、一般社団法人東日本未来都市研究会など ○岩手県釜石市 ○宮城県岩沼市

○宮城県東松島市 ○福島県南相馬市 ○福島県新地町

提案内容

＜地方都市の現状と課題＞

人口減少、超高齢化、厳しい財政運営、維持管理費等行政コストの増大 etc

富山市は、これらに対応できる地方都市の1つの未来像を提示

1. 公共交通を軸としたコンパクトなまちづくり

公共交通の活性化、中心市街地や公共交通沿線での都市機能の集積 など

2. 質の高い魅力的な市民生活づくり

中心市街地の活性化、歩いて暮らせるまちづくり、ソーシャルキャピタルの醸成 など

3. 地域特性を十分に活かした産業振興

地場産業である薬業の最大限の活用、再生可能エネルギーの活用、企業誘致 など



サステナブル(持続可能)な都市を創出することにより、
「誰もが暮らしたい・活力あるまち」を実現

目指すべき将来像(2050年の姿)

[都市のかたち]

- 公共交通を軸としたコンパクトなまちづくり
 - ➡ 効率的な都市経営の実現
(サステイナブルな地方都市の創出)

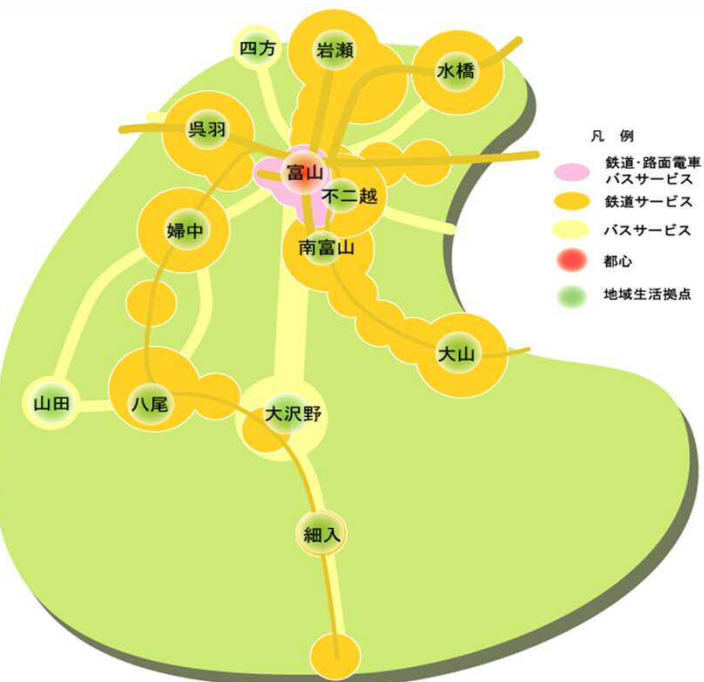
[市民生活]

- 都市機能が近くにある利便性の高い生活
- 歩いて暮らせる人間中心の快適なまち
- スローライフの場としての農山村の暮らし

[産業活動]

- 国際競争力ある薬都とやま
- 自然特性を活かした再生可能エネルギー型産業の振興

富山市が目指す都市のかたち ～公共交通を軸としたコンパクトなまちづくり～



富山市が目指す串とお団子の都市構造
串 : 一定水準以上のサービスレベルの公共交通
お団子 : 串で結ばれた徒歩圏

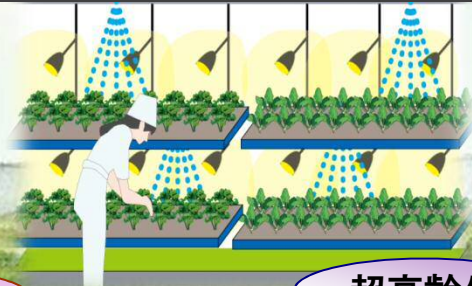
➡➡ 国内外のモデルとして確立、普及している

将来像の実現に向けた主な取り組み内容(全15事業)

再生可能エネルギーを活用した農業活性化



薬用植物栽培工場の構築



ヘルシー&交流タウンの形成



LRTネットワークの形成



環境

公共交通の活性化

中心市街地・公共交通沿線での
都市の諸機能の集積

再生可能エネルギーの活用

超高齢化

歩いて暮らせるまちづくり

薬用植物生産システムの構築

人との触れ合いによる介護予
防・在宅支援サービス

地域コミュニティ主体の交流空間



農業・森林・林業

農商工連携による富山ブランドの育成

森林資源の有効活用による林業の
自立モデルの構築

里山再生を担う人材育成拠点の整備

農商工連携による多様なビジネス推進



セーフ&環境スマートモデル街区の整備



取組内容 ～①LRTネットワークの形成～

富山駅の鉄道路線高架下において、富山ライトレールと市内電車の南北接続を行う。また、南富山駅における市内電車の上滝線への乗り入れ検討や市内電車環状線への新たな停留所の設置等を行い、**利便性の高いLRTネットワークを構築する**



取組内容 ～②異なる交通モード間の連携強化～

鉄軌道駅周辺におけるパーク&ライド駐車場の設置や駐輪場整備等によりシームレスな公共交通ネットワークを形成し、異なる交通モード間の結節機能強化を図る

《実施エリア》



※パーク&ライド

: 自宅から最寄り駅や停留所までは自家用車で移動し、付近の駐車場に駐車して鉄道やバスに乗り換えて目的地まで移動する方法



取組内容 ～③公共交通軸としてのバス交通のサービス水準の充実～

「イメージリーダー路線※」において、デザイン性が高く乗降しやすいノンステップバス車両の導入やハイグレードなバス停をはじめとした上屋の整備を重点的かつ先導的に行い、**路線バスのイメージアップ、さらには利用者の利便性向上を図る**



※運行頻度の高い路線や利用者が多い路線、主要施設へアクセスする路線を「イメージリーダー路線」と設定(富山市公共交通活性化計画)。





コンパクトシティ富山
COMPACT CITY TOYAMA

取組内容 ～④セーフ&環境スマートモデル街区の整備～

公共交通沿線の低未利用地等において、環境に優しく、安全・安心で快適な生活を享受できるモデル街区を整備し、公共交通沿線での利便性の高い暮らしや環境等に配慮した質の高い住宅供給の促進を図る

- ①住宅 … 環境配慮型住宅、自然エネルギーの活用 等
- ②社会資本 … バリアフリー・ユニバーサルデザイン、歩行者優先道路 等
- ③利便施設 … 商業・医療・福祉施設などの生活に必要な施設を適切に配置 等
- ④その他 … 住民同士の交流の場となるオープンスペースの整備 等

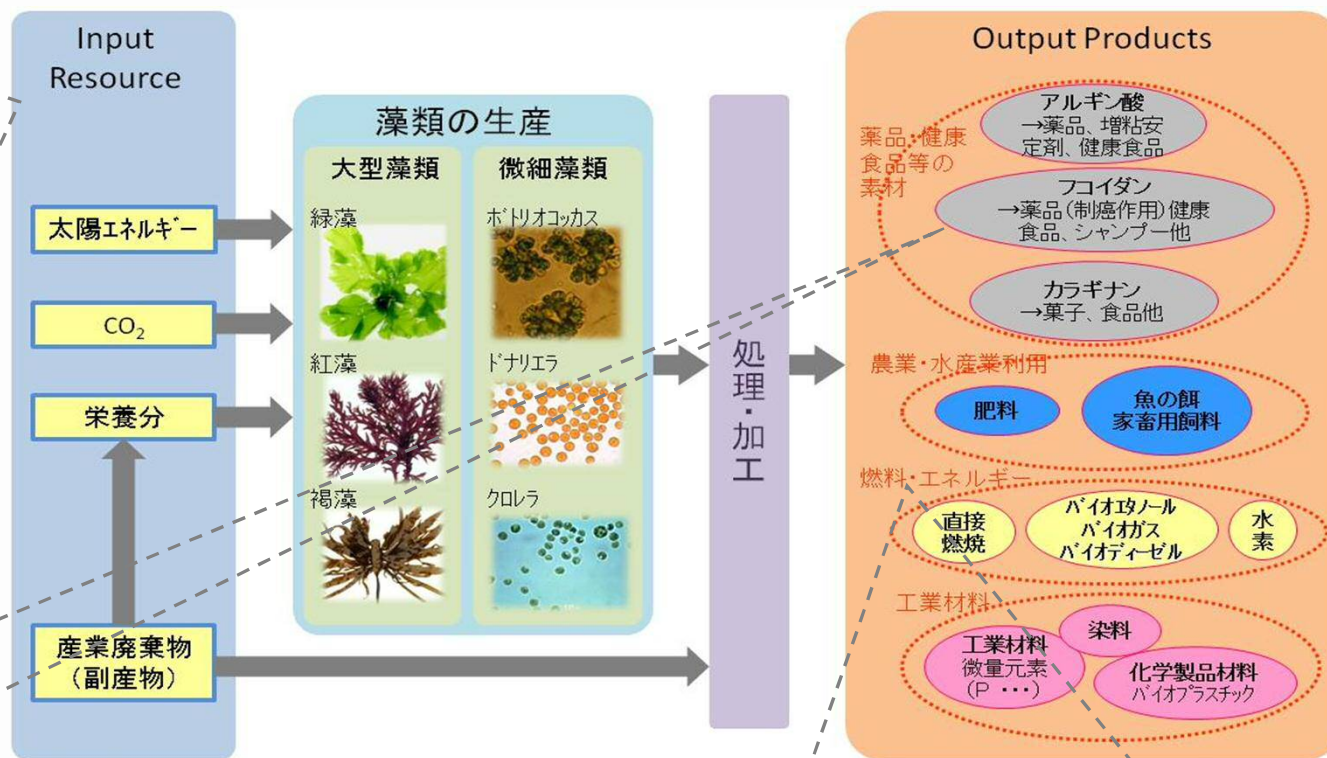


取組内容 ～ ⑤ 海洋バイオマスを使った 自律型エネルギー・資源循環システムの導入 ～

富山湾に面する地理的特性や、沿岸地域に存在する大規模なCO2排出事業所等の既存ストック等の地域資源を活用し、海洋バイオマスの本格的な利活用に向けたシステムを構築する

① 高効率藻類培養システムの設置

- 周辺の事業所から排出される廃熱、CO₂、下水処理場の栄養塩を活用
- 富山湾から得られる海洋深層水を活用



② 有用物質の抽出技術の開発

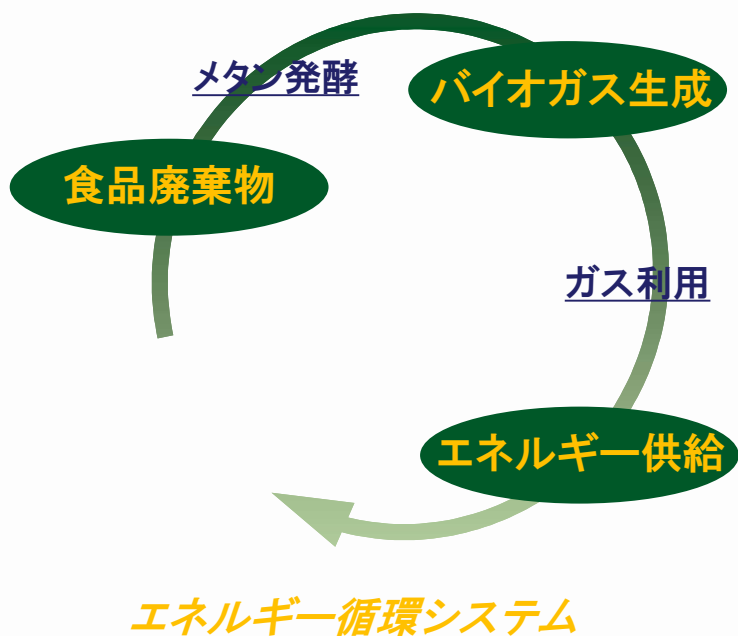
- 主に、医療・製薬産業への活用

③ バイオマスエネルギーの精製

- 有用物質を抽出後、バイオエタノールやメタンガスを精製

取組内容 ～ ⑥ バイオガスネットワークによる エネルギー循環システムの整備

エコタウン産業団地の食品廃棄物処理事業等で発生するバイオガスを市内立地企業に供給するためのパイプラインを敷設し、**バイオガスの有効利用によるエネルギー循環システムを構築する**





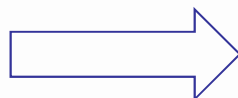
コンパクトシティ富山
COMPACT CITY TOYAMA

取組内容 ～⑦再生可能エネルギーを活用した農業活性化～

農業用水を活用した小水力発電施設を整備し、その発電電力を農業に幅広く活用（施設への電力供給、EVの導入等）することで農山村を活性化し、**自立型の自給モデルを確立する**



電力供給

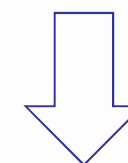


EV軽トラ



農家負担の軽減

農業活性化



売電収益



農業農村振興
事業への展開



農山村自給モデルの確立

取組内容 ～⑧薬都とやま薬用植物栽培工場の構築～

薬業の集積を活用し、「植物工場」の発展型として、最先端のバイオ技術生産管理システムや再生可能エネルギーを導入した薬用植物生産システムを構築する

伝統的産業の復活による地域の活性化

- くすりの富山としての300年以上の歴史と伝統
- 医薬品関連産業や研究機関の集積
- 医薬品研究開発や研究活動の調査などで、スイス、イタリアとの連携

再生可能エネルギーの活用

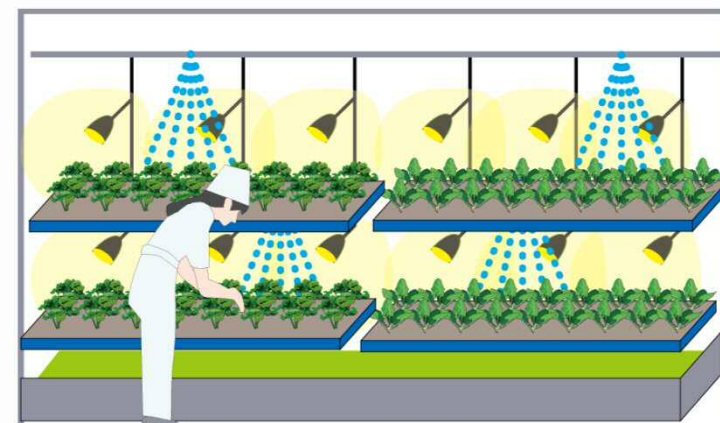
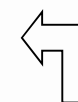
- 地域特性を活かした小水力発電等を導入し、工場へ電力を供給
- 工場におけるエネルギーコストの縮減

薬用植物生産の高度化

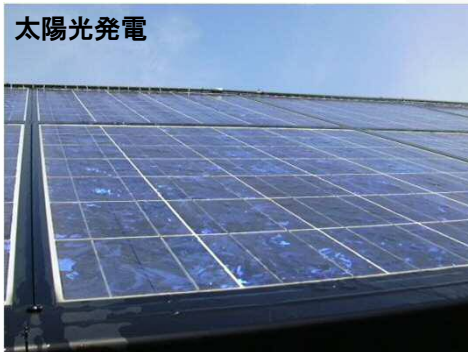
- バイオ技術の導入による高付加価値化（有効成分のアップ）
- 無農薬で安全・安心
- 品質と供給の安定化



提供：鹿島建設、医薬基盤研、千葉大学



電力供給



太陽光発電



小水力発電

取組内容 ～⑨ヘルシー&交流タウンの形成～

中心市街地にある介護予防施設を核として、高齢者等が、安全・安心・快適に生活できる歩行者ネットワークを形成し、高齢者の外出・交流機会の充実等を図る

- ①安全・安心・快適な歩行者ネットワークの形成
- ②歩行者支援ツールを用いた歩行支援の仕組みづくり
- ③高齢者の外出・交流機会の充実
- ④富山型デイサービスの立地誘導 等



歩行者ネットワーク

角川介護予防センター(H23.7開業)
温熱療法・陸上運動療法・パーソナルケア



公園



病院



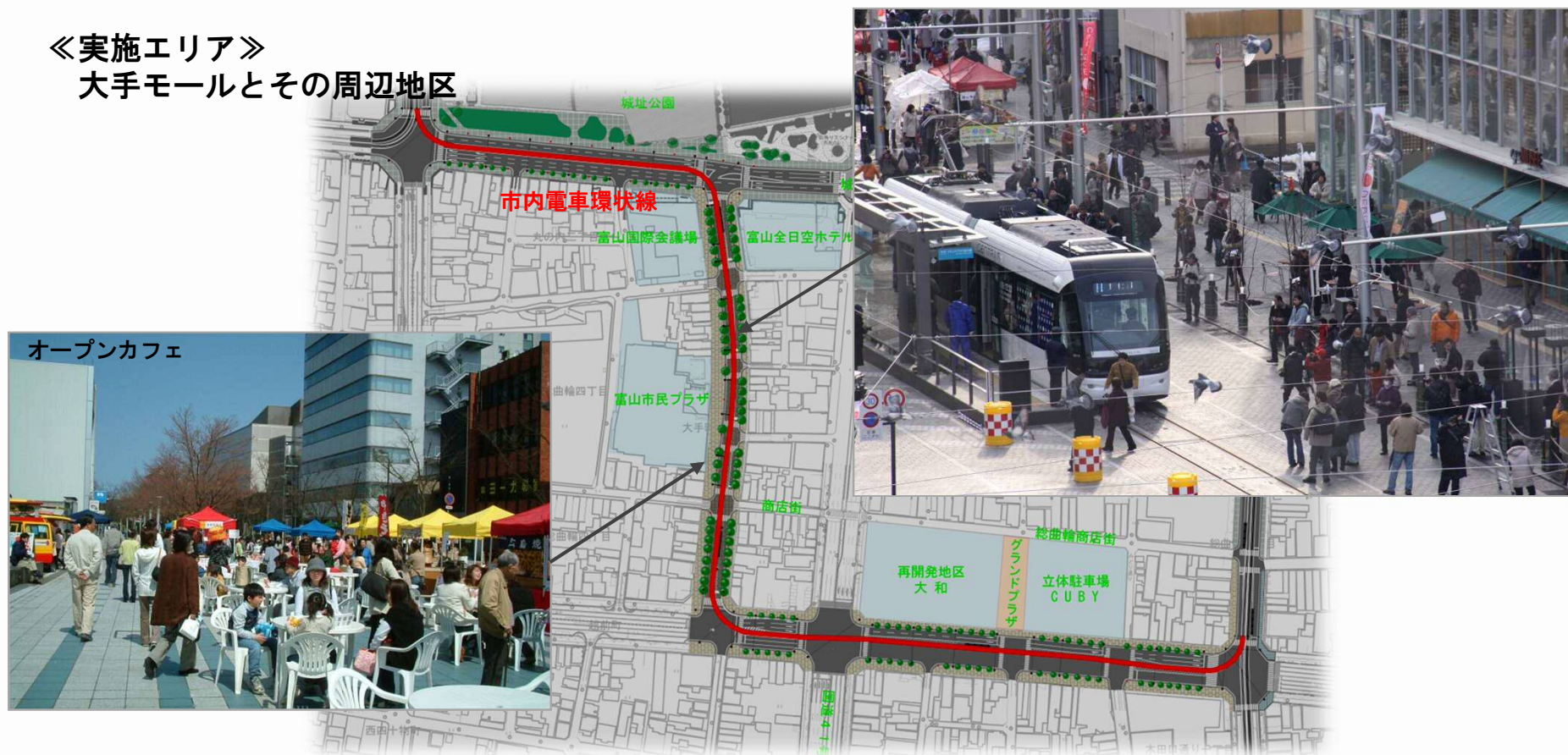
スポーツ交流拠点

歩行者ネットワーク

取組内容 ～⑩交通空間の利活用交流推進～

市内電車環状線沿線において、自動車の規制等を一体的に行うことにより、公共交通の利用促進を図るとともに、道路空間を活用した地元地域によるイベントやオープンカフェ等の実施により、賑わいを創出し、中心市街地の活性化を目指す

《実施エリア》
大手モールとその周辺地区

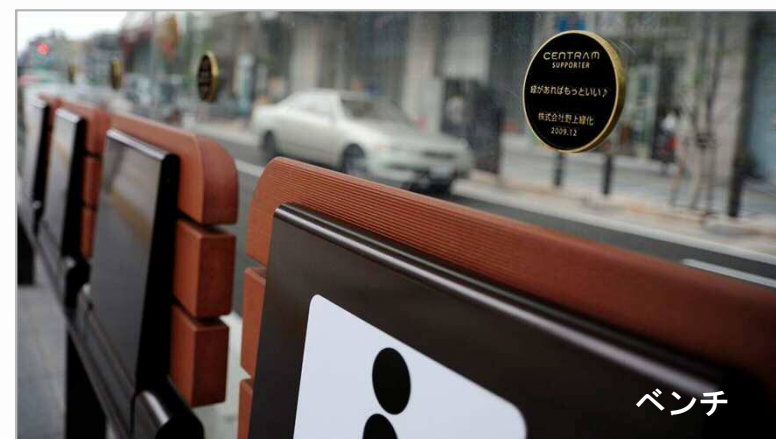




コンパクトシティ富山
COMPACT CITY TOYAMA

取組内容 ～⑪高齢者、障害者等に配慮した路面電車施設の整備～

高齢者や障害者のみならず**全ての利用者に優しいユニバーサルデザイン対応の停留所を整備し、利用者の利便性を向上させるとともに、市内電車の利用促進を図る**



取組内容 ～⑫地域コミュニティ主体の交流空間の整備～

高齢者を含めた多様な世代のコミュニティ活動により、ソーシャルキャピタル(社会的絆)を醸成し、高齢者の活動の場を提供して生きがいを創出する
また、新しい公共として、市民が中心となったコミュニティビジネスを創生する

町内会等の地域コミュニティが主体となり、空き地等をコミュニティガーデンとして、農園や広場等に再生

■ 実施エリア

公共交通沿線居住推進地区

鉄軌道の駅から半径500m、もしくは、運行頻度の高いバス路線の停留場から300m以内の範囲

【市内の市民農園等(現況)】

| | 箇所数 | 区画数 | 面積(ha) |
|-------|-----|-----|--------|
| 市民農園 | 10 | 566 | 1,190 |
| 高齢者農園 | 5 | 209 | 10 |

※コミュニティビジネス

地域の課題を地域住民が主体的に、ビジネスの手法を用いて解決する取組み



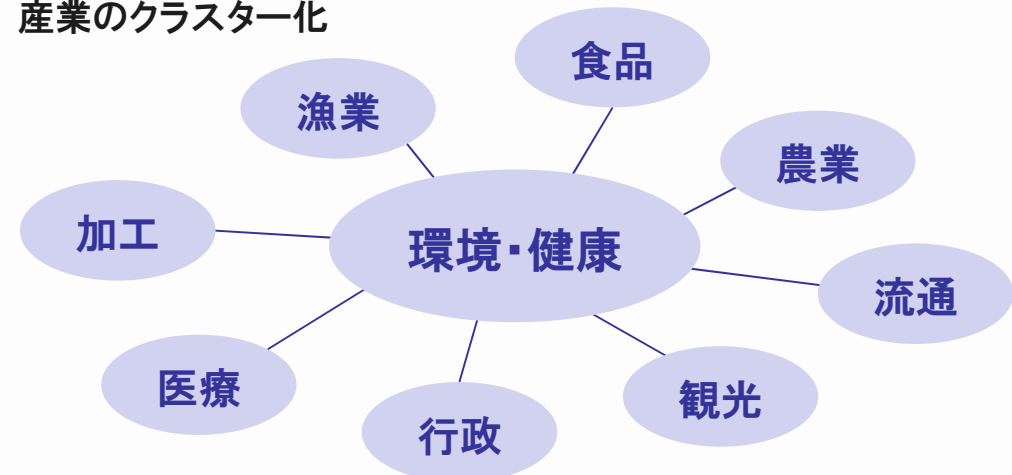
取組内容 ～ ⑬農商工連携による 環境と健康をテーマとした多様なビジネスの推進 ～

環境や健康を付加価値とした多様なビジネスを創出する仕組みを整備し、国際的な競争力を有する新たな輸出産業を育成するため、地域内連携を促進して産業のクラスター化を図る

ビジネス創出・育成



産業のクラスター化



(主事業)

6次連携クラスター事業

… 農商工連携(6次産業化)推進のためのネットワークの育成や支援の仕組みを構築

(関連事業)

①富山型CSA(地域支援型農業)導入

③医農商工連携推進事業

②低炭素農業による農産物の認証制度

④ヘルシーモールの開設

取組内容 ～⑭エコフォレストとやま(林地集約化事業)～

林業再生及び山村における雇用を創出するため、森林の資源を活用したビジネスモデルの構築を目指す

林地の集約化

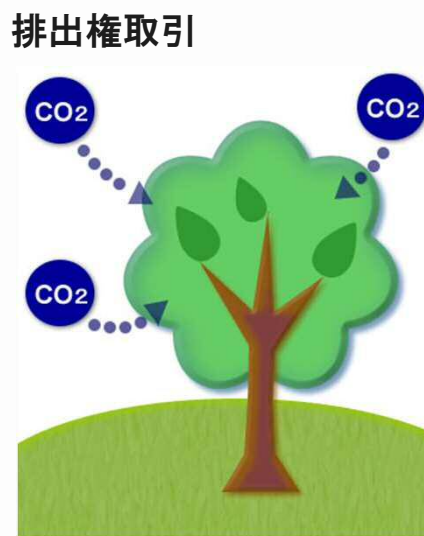
森林整備を一層進めるための林地集約化を検討 排出権取引

森林資源を活用した排出権取引

間伐による温室効果ガスの吸収量や森林バイオマス活用による温室効果ガスの排出削減量などから生じる排出権の販売方法等について検討

代替エネルギーの活用促進

伐採サイクルが短い樹木(ハンノキ等)を原料とした代替エネルギーの検討や間伐材の有効活用など、代替エネルギーの活用促進について検討



林地の集約化



ハンノキ



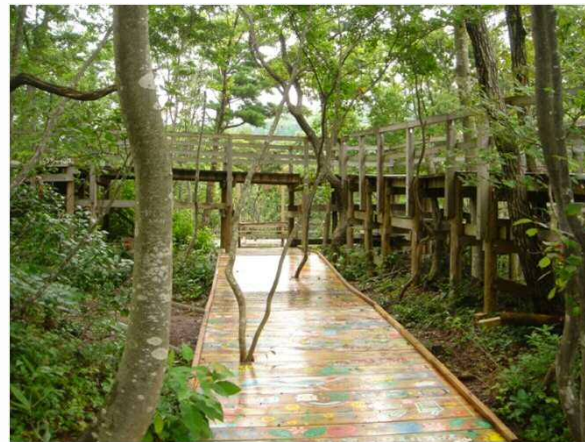
取組内容 ～ ⑮ 呉羽丘陵での「人と自然との共生 & 再生可能エネルギー」フィールドミュージアム形成 ～



呉羽丘陵を舞台に、健康づくりや癒しの場、持続可能な社会づくりのための「気付きの場」・「学びの場」としての機能の充実を図る

- 大学や病院との連携による森林空間での散策環境の整備や自然を活かした健康プログラムの開発
- 竹チップ等の里山資源や里山空間を活用した再生可能エネルギーの導入
- 大学やNPOとの連携による環境教育プログラムの研究開発と教育活動への展開

ホースセラピー

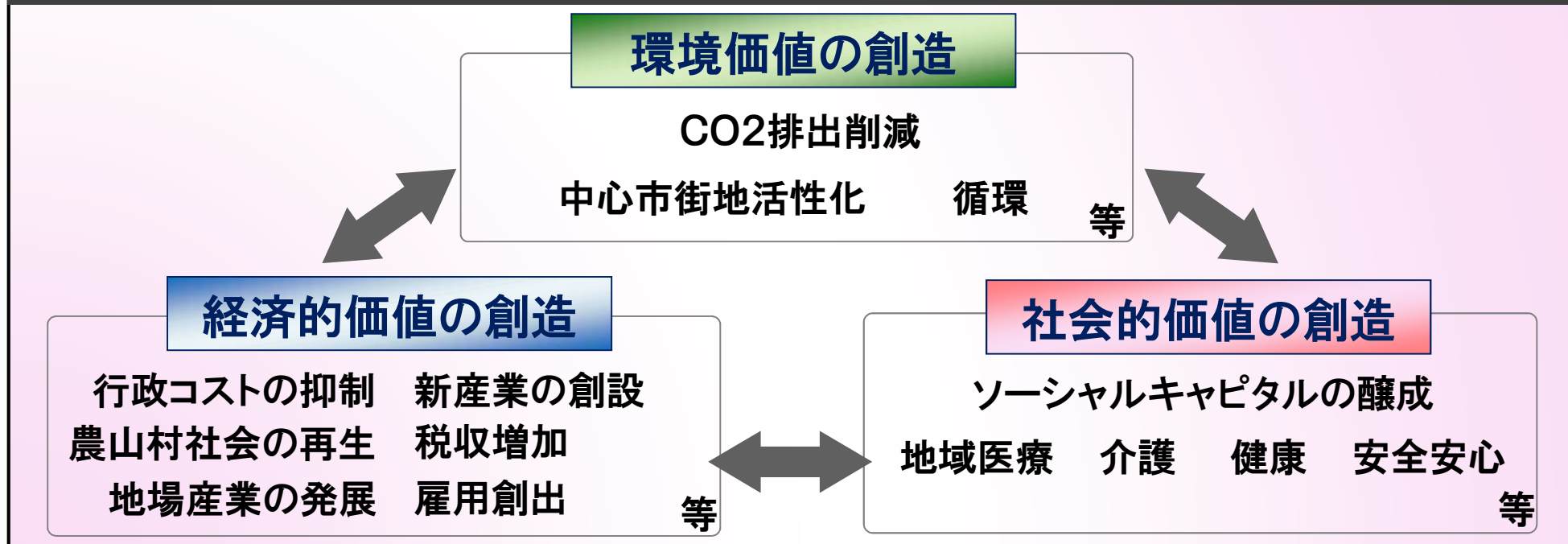


散策環境の整備



呉羽丘陵

コンパクトシティ戦略による富山型都市経営の構築



環境・社会・経済のイノベーションによる未来に開かれた都市へ

生活の質と環境が調和した「満足度の高い暮らし」の創生により、
持続型社会を実現